

月刊

# 書字文化

～日本書字文化協会機関紙 No46～

平成 29 年

7 月号

一般社団法人日本書字文化協会機関誌  
編集長 渡邊啓子

一般社団法人日本書字文化協会  
代表理事・会長 大平恵理

〒164-0001 中野区中野 2-13-26 第一岡ビル 3 階  
電話 03 - 6304 - 8212 FAX03 - 6304 - 8213  
E メール info@syobunkyo.org

## 主な記事

- ◆ひら・かきコン締め切り (7/28) 迫る
- ◆会員総会、中央審査会は 9/23 中野で開催
- ◆ライセンス試験は 7/10一同月末
- ◆ひらがな・ペン文字練習帳 7/15 発刊

### 皆様の機関誌として活用を！

この月刊書字文化を会員の皆様の機関誌としてお使いいただくため、各団体からのお知らせを積極的に掲載していきます。催し等をどんどん投稿ください。

東・西・南・北を再開します。600 字前後。写真添付も可能です。

編集長に渡邊啓子が 7/11 付けで就任します。問い合わせは渡邊までお願いします。

# 字を書く一歩に「ひら・かきコン」

## 締め切り（7/28）迫る

幼児から小学校3年生までが文字書きを競う「平成29年度ひらがな・かきかたコンクール」は7月28日（金）作品必着で締め切られます。文部科学大臣賞から銅賞まで、出品者全員に何らかの賞が授与されます。上手さを競うと同時に、文字を書いてコンクールに出品したという努力を称えるものです。子どもの自信につながり、自尊感情を育むでしょう。1人1点の公募展です。奮ってご応募ください。

## 硬筆の指定課題のみ 手本、「評価の観点」あり

同コンクールは第6回全国書写書道総合大会の一環として行われます。総合大会は書文協、公益財団法人文字・活字文化推進機構共催、文部科学省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、高等学校長協会、全日本書写書道教育研究会の後援で開催されます。幼稚園・保育園の年少（相当年齢）から小学校3年生までが応募でき、硬筆のみで学年別の指定課題があります。「平明で用美一体の美文字」と評価の高い大平恵理・書文協会長揮毫の手本をホームページからダウンロードできます。課題文字のどこに注意して書くべきかをポイント書きした「評価の観点」も6月末ごろアップの予定です。

出品料は団体応募540円、個人応募1,296円（いずれも消費税込み）。団体応募は、複数人数で出品する指導者がいる場合を言います。出品用紙（共通清書用紙）の購入方法などもホームページ掲載の実施要項をご覧ください。園・学校からの出品は1人につき手本と清書用紙2枚が無償となります。

## 学生展、硬筆コンは9/15（金）締め切り

第6回総合大会は前回同様に他に「平成29年度全国学生書写書道展」「同全国硬筆コンクール」で構成されます。応募締め切りは、いずれも夏休み明けの9月15日必着です。学生展は公募と席書の部があり、決勝大会地区大会は7月22日（土）～9月3日（日）に行っていただきます。

# し ら ろ

大平 恵理（書文協会長）

## 2020九州展示会



長崎の地で初めて書文協の講習会を開催しました。日程が取れば、地域講習会は地元の指導者の要望に沿う形で行っています。前日に福岡市で講習会を行い翌6月18日、長崎に移動しました。会場は浦上天主堂が近い平和町公民館。原爆投下地点から数百メートルです。

会場には保護者も見え、子供たちは熱心に講習を受けました。自分の指導を自慢するわけではありませんが、子供たちの文字が見る見る上手になっていくのが分かります。子どもの手に添えた自分の手に力がこもるのが分かりました。中野から遠く離れた長崎で、いつまた逢いまみえることができるのでしょうか。大げさに言えば一期一会の思いに動かされました。「みんな、書く楽しみを忘れないのよ」。

会場には九州で活躍する書文協会員のうち4人の先生方も参加されました。家族のために苦労を重ねた元気印の女性たちです。私が先生方に強調したのは、「書文協の理念は公益のために活動するということ」でした。「利益のためだけに遠い九州まで足を運んでいるわけではありません。日本語の継承・発展のために布教の旅に出ているのです」と恰好よく言うつもりでしたが、食べるのに夢中で言いそびれました。

教場の指導者たちと大いに盛り上がった九州講習会。私は「2020年には九州で書写書道大会の優秀作品展を開きます」と申しあげ、やんやと受けました。大阪開催に次いで考えていますが、準備に時間がかかりそうなので2020年としました。オリンピックは関係ないのですが、国際的にも書写書道の和の精神をアピールしたい、と思います。異国情緒あふれる長崎の街が暮れなずむころ飛び立ちました。残った先生方は、ご苦労さん会です。9月23日の書文協会員総会に出るため東京へ遊びに行こうという先生たちの話はまとまったかしら。まどろむうちにあつという間に羽田に着きました。

## 会員総会、中央審査会

# 9/23（土）中野で開催

会員総会	11：00—12：30	本部 or 中野ゼロホール
中央審査会	14：00—16：30	中野ゼロホール
懇親会	17：00—18：30	ゼロホール or 本部近隣

## 席書実行委員を審査専門委員として招聘

9月23日(土)の審査会は「全国学生書写書道展」「全国硬筆コンクール」と総合賞を審査するもので、中央審査委員会委員の先生方、書文協の会長、副会長、教学参与が委員として加わります。

また、学生展席書の部で各地区大会の実行委員を務めた先生方を専門委員として招聘します。ご意見を自由に述べていただき参考とします。公平性確保の観点から審査結果の議決権は持ちません。

## 中央審査会を会員に公開

会員で中央審査会の傍聴を希望される方は、書文協教学委員会の議を経て中央審査委員会の許可を得れば傍聴できます。審査の透明性確保と、教場指導者の審査能力を高めるためです。書文協では、コンクール出品時の団体審査(一次審査)尊重を基本としており、各団体の審査能力向上を期待しています。ぜひお申込みください。

ただし、審査委員、専門委員、傍聴者は審査会の情報は外部に漏らさないことが求められます。

## 懇親会で各地、審査委員と交流

列島各地の教場指導者、書写書道教育の権威者がそろう中央審査委員の先生方の交流の場として懇親会を開きます(専門委員、会員は会費2,000円)。

飛行機の時間などで18：30に中締めを予定しています。全員の一言を期待しています。

## 指導者ライセンス試験

### 7/10—同月末まで実施、8/4 本部必着

検定は偶数月、ライセンス試験は年 2 回実施しています。次回のライセンス試験は 7 月 10 日から月末までに実施します。受験作品は 8 月 4 日までに本部必着でお送りください。8 月末頃に結果を通知いたします。

実技のライセンス試験会場となるためには書文協本部に申請書を出していただき、認定を受けることが必要です。ご予約の先生は、書文協本部に 6 月中に議連絡ください。その後、問題を送付致します。

段級によっては検定の結果によって自動的に申請条件が与えられますので申請ください。申請は自主申告制をとっています。以前は、申告できる段階になると本部から連絡を差し上げていましたが、受験生自身が気づいて申告してくる自主申告制度に改めました。検定・ライセンスについて意識を高めていただき、積極的に取り組んでいただくためです。先生方には生徒さんの指導をよろしくお願い申し上げます。

## えんぴつ指導者ライセンス取得講習会

### 8/27(日) 東京・中野で開催

時 間	10:00-17:00	会 場	書文協中野本部教室
参加費	小・中学生 5,500 円、高校生以上 11,000 円		
資料代	共通約 1,500 円	ライセンス取得申請料	免除

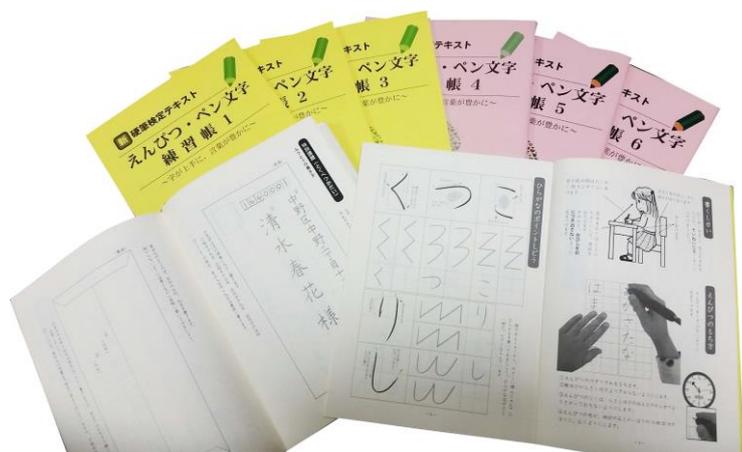
小・中学校の基本的筆記具は鉛筆です。この指導者ライセンス（資格）はライセンス保持者が、えんぴつの正しい持ち方、筆圧のかけ方などがちゃんとでき、他の人に教える力があることを書文協が社会に保証するものです。教場や園・学校での文字指導の担当者、学習会などサークル指導者にはぜひ持ってほしいライセンスです。また、学び合い・教え合いの学習をリードするジュニアリーダーを養成するため、受講・受験資格を小学 5 年生以上に引き下げました。

書文協では 29 年度の目玉事業として、8 月 27 日、東京・中野のゼロホールあるいはすぐ近くの書文協本部教室で講習会を開きます。検定とは切り離されたライセンスです。1 日 6 時間の講習を受け、修了試験に合格し、申請すれば、えんぴつ指導者ライセンスが付与されます。奮ってご応募ください。

[→→→申し込み書はこちら。](#)

# 硬筆行書にチャレンジを 新硬筆検定テキスト第7巻 7/15 発刊

## 提携販売の吉見出版株式会社に購入手続きを



先月号の予告から少し遅れましたが、「えんぴつ・ペン字練習帳7」は7月15日発刊の運びとなりました。各巻とも1冊定価は本体570円+消費税で616円です。発売は吉見出版株式会社（愛知県豊橋市）より行います。会員は10%引きとなります。同社（問合せ窓口担当：吉見・鈴木・市川・中村さん）

電話：0532-31-7268 店舗連絡：ys-yoshimi@yoshimi-s.com にご連絡ください。  
(写真はえんぴつ・ペン字練習帳1-6)

## 楷書・行書・草書を身につけ「硬筆師範」に

これまで硬筆（鉛筆やペン）の検定は、楷書と行書（共に120課題）の2コースに分かれていました。これを新硬筆検定（硬筆課題検定）として1本化し行書も早い段階から学べるようにしました。実用的書写である硬筆の普及を図るため、学び易く、かつ深く学ぶ工夫をしたものです。楷書にも行書にも通じ、硬筆の極致である草書も学ぶことができます。

各巻8課題構成で各巻とも学年標準制を取っています。1巻は小学1年生標準、7巻は中学1年生、10巻は高校1年生標準です。これは難しさの順で、誰もが巻から取り組むのを原則としています。検定の進みに応じて段・級が付与されます。計120課題を終了すると硬筆師範の称号が与えられます。

## 1 課題受験料 500 円 課題数制限なし

新硬筆検定の検定料は1課題500円+消費税。検定作品は書文協本部からワンプoint添削付きで返却されます。判定は、それぞれの課題で定められた「評価の観点」に合格したか、あるいは不合格かで示されます。不合格再チャレンジを含め、偶数月に実施される検定に課題数の制限はありません。

成績、学びのポイントは各教場の先生と書文協が連絡を密にして対応します。

## 新硬筆コースは編入試験で学びを継続

すでに行書はこれまでのコースで何番までSあるいはA評価を取っているなど、進行しているケースが多いと思います。その場合は編入試験を行い、教場の指導者とよく相談して編入巻を決めます。

## 幼児からシニアまで、大平恵理の手書き文字で 硬筆練習帳市販 3 部作そろろう

このほど朝日新聞出版社より、シニア向け練習帳が刊行され、好評を得ています。これで幼稚園・保育園児の幼児から高齢者まで使える市販練習帳 3 冊がそろいました。記念販売中です。お申込み下さい。

### <はじめてのえんぴつれんしゅうちょう>

角川出版が平成 28 年 2 月、刊行、127 ページ、本体 950+消費税。  
まず正しい鉛筆の持ち方、姿勢を徹底的に練習。縦線、横線、グルグル巻きの練習から文字に入ります。楽しいイラストも満載。

### <ドラえもんの国語おもしろ攻略「きれいな字が書ける」>

小学館が平成 27 年 10 月、刊行、191 ページ、本体 850 円+消費税。人気のドラえもんが書写書道教室の先生とスネ夫やジャイアンらに手書きを教えます。

### <脳活ペン字練習帳姉妹編>

朝日新聞出版社は 4 月 20 日「脳活ペン字実用練習帳」を全国の書店で発売。「脳活ペン字練習帳」(1 月 20 日発売)の続編で、ともに AB 版、104 ページ、本体 740 円+消費税。手書き文字が脳の活性化に役立ち、知的好奇心を刺激する巧緻(こうち)な手書きが若さを保ち、幸せな生活を招く脳活ペン字。東北大学加齢医学研究所の瀧靖之教授と大平恵理・書文協会長の対談も掲載されている異色の本です。

**特別発売実施中** →→→[申し込み書はこちら。](#)

# きのう 今日 あす

渡邊 啓子（書文協副会長）

## 「食」



久しぶりの金魚の飼育に苦戦してから早 2 年。その後は順調に育ちましたが、先日一匹が水槽から飛び出し自ら命を絶ってしまいました。ガラス蓋もあり、狭い隙間からなぜ、どうやって飛び出てしまったのか不思議なのですが、あっという間の出来事でした。

一匹では寂しそうなので新たな子をと考えましたが、相性もありますし、意地悪をしたり、共食いしても可哀想なので、そのままにすることにしました。

しばらくたって、水槽の内外に何かある、、、 何だろう、、、

よくわからないので、まずは水を取り替えることに。その際金魚を出してみると「おや、お前さんしっぽどうしたの？」しっぽに傷が。あ〜これってしっぽが切れちゃってたんだ。尾ぐされ病になっちゃったんだね。原因は水質悪化やストレス等があるけど、君までストレス溜まってるの！！

フンもこまめに取って、エサも食べきれただけで気にしながらあげていたのに水質悪化なら今度エサは一つずつあげて食べるだけにしよう。とあげていたらさらに元気がなくなり、ずっと沈んでいるようになってしまいました。

「どうした？大丈夫？」行けばしっぽ振って寄ってきていたのに、ほとんど動かない。もう寿命なんじゃない？との声も。

エサ食べられるかな。エサも食べずに息絶えてしまったら可哀想。と力をふり絞って寄ってくる間はあげてみました。今夜はよく食べられたな。と思っていたら、次の日なかなか元気に泳いでいる。

「えっ、何！ お腹が空いていただけ？！ そんなに動けなくなるほどお腹空いていたの。」と微笑ましく、そして腐って切れてしまっている尾を動かしてくれていることに安心したのでした。

今は金魚のエサにもモロヘイヤやケール等の栄養素がたくさん含まれています。

自分たちも食品は出来るだけ安心できるものを食すように心がけており、地元のお茶さんが製造している日本茶・紅茶を飲んだり、ケージもやめて放し飼いにしている鶏の卵を買いに行きます。その卵屋さんも「孫に安心な物を食べさせたくて。」と小麦粉等の原材料も全て自家製のものでケーキ等を作っているの、何かの時にはそこで買い求めるようにしています。

食べなきゃ元気でいられないと、またこの子から教えてもらいました。

※ちなみにこの子はコメントで尾が半分近くありますが、20 cm程まで育ちました。

# こ・こ・だ・けの

## 話し

谷口 泰三（書文協専務理事）

### 瑞穂の國記念小学院に思う



今やすっかりテレビでおなじみの森友学園前理事長、籠池泰典さんとは会ったことはないのですが、ひらがな・かきかたコンクールについて何度か電話で話したことがあります。奥さんの塚本幼稚園副園長さんとは電話でしばしば話しました。議論の末彼女に「あんたなんか薄汚いオッチャンや」と怒鳴られたこともありました。薄汚い風体は認めますが「心は錦でありたい」と願っています。それはともかく、森友学園の教育思想にはゆがみがあるようで気になっていました。

思想のゆがみ、というと分かり難い表現ですが、森友学園の復古的な構えは内実のないファッションに過ぎないのではないかと感じていました。園児たちが教育勅語を暗唱することを「悪い」と決めつけたくはありません。その徳目には今も大事なものが沢山あります。しかしその後明らかになったシーンを見ても、園児たちをプロパガンダの道具にしているようで、うとましく思いました。うわべだけのパフォーマンスで終わっていないか……。

一方で、「瑞穂の國記念小学院」のカリキュラムに示された書写授業の扱いには、感心しました。私のブログ「日本書字文化協会外史」（2016年5月15日付け）で書いたものの一部を再録します。

<教科表を見てわが意を得たり、という思いがしました。単独教科に国語と並んで「書写」が載っています。書写は現在、国語教科の一領域です。（それでも良いのですが）書写を単独の必須教科にすることが最も効果のある教育改革である、というのが従来からの筆者の持論です。

書写の教科説明に「習字、かきかたに親しむことにより、姿勢正しく美しい字を書くことに心がけることは心を整え、心身ともに健全な成長を促します」とあります。その通りです。書精神性に着目し、書が人格形成に大きく寄与することを真正面から語っています>。

せっかく素晴らしいカリキュラムを用意していたのに、書写書道がうっすぺらな復古の小道具だと世間に誤解されるのを恐れます。

# 申 込 表 (FAX 03-6304-8213)

郵送も

団体名 \_\_\_\_\_ 団体責任者 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ (携帯) \_\_\_\_\_

住所 〒 \_\_\_\_\_

商品受取希望日 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ( ) \_\_\_\_\_

「はじめてのえんぴつれんしゅうちょう」

855 円 (950 円 × 0.9) × \_\_\_\_\_ 冊 × 1.08 = \_\_\_\_\_ 円

「ドラえもん きれいな字が書ける」

765 円 (850 円 × 0.9) × \_\_\_\_\_ 冊 × 1.08 = \_\_\_\_\_ 円

「脳活ペン字練習帳」

666 円 (740 円 × 0.9) × \_\_\_\_\_ 冊 × 1.08 = \_\_\_\_\_ 円

「続・脳活ペン字実用練習帳」

666 円 (740 円 × 0.9) × \_\_\_\_\_ 冊 × 1.08 = \_\_\_\_\_ 円

合計 \_\_\_\_\_ 冊 \_\_\_\_\_ 円



## ※送料について

梱包代・送料はご負担いただきます。1冊の場合は100円。  
それ以上は納品書・請求書に記載いたします。詳しくは本部事務局とご相談ください。

## ※お支払いについて

商品到着後1週間以内に、同封されている郵便振込票にてお支払いください。  
ご不明な点は、書文協本部（03-6304-8212）までお問い合わせください。

< 下記は書文協本部使用 >

注文受付者		出庫者		発送日		納品書番号		送料 ¥	
備考	団体番号					送付日	月 日		